

広報

第980号

いながわ

4月

令和3年
(2021年)



初めてのドローン操作「もっとコッチだよ〜!!」(大島小学校)※詳細は31ページ

特集

新たな期待を胸に

～プロロジス猪名川プロジェクト～

- 新型コロナ関連情報 ○ 8
- 高齢者外出支援事業 ○ 10
- 瞬(ときめき) 西 健伸 さん ○ 25
- ガイドのオススメ★のぞいてみよう!猪名川町役場 ○ 26
- いながわ特派員報告
自然の中へ繰り出そう!
お外でワイワイ デイキャンプ ○ 28



サクラサク、春爛漫(南田原)

猪名川町×プロロジス
これまでの歩みと
今後の予定

平成 29 年 2 月

「猪名川町産業拠点地区まちづくり基本協定」締結

平成 29 年 6 月

造成工事起工式、産業拠点地区開発事業「プロロジス猪名川プロジェクト」をスタート



左から 株オオバ 辻本社長、プロロジス 山田社長、福田町長、荒木 県副知事

令和 元年 6 月

「産業拠点地区における防災に関する基本協定」締結

令和 2 年 3 月

産業拠点地区の土地造成工事完了

令和 2 年 6 月

「プロロジスパーク猪名川 1・2」着工

令和 3 年 8 月 (予定)

「プロロジスパーク猪名川 2」竣工 (令和 3 年度中稼働開始)

令和 3 年 9 月 (予定)

道路 (肝川 9 号線、差組 6 号線)、小谷公園を供用開始。
阪急バスの乗り入れ (調整中)

令和 3 年 11 月 (予定)

「プロロジスパーク猪名川 1」竣工 (令和 4 年度中稼働開始)



写真は令和 3 年 2・3 月中に撮影

新 たな期待を胸に

～プロロジス猪名川プロジェクト～



令和 3 年 8 月完成予定!

プロロジスパーク猪名川 2

令和 3 年 11 月完成予定!

プロロジスパーク猪名川 1

建設工事進捗状況
(令和 3 年 2 月末現在)

プロロジスパーク猪名川 1

40.8%

プロロジスパーク猪名川 2

70.8%

となつて様々な取り組みが進められていきます。その1つとして、「産業拠点地区における防災に関する基本協定」を締結しており、大規模災害時には入居企業と連携し、施設をあげて災害に対応するなど、地域の皆さんの安全・安心を確保できる拠点としても活用することを目指しています。

地域経済の活性化と防災に貢献

同プロジェクトでは、地域経済の活性化や地域貢献など官民一体

手掛ける「プロロジス(日本法人・4ページ)」です。
町では、平成27年に約45・2ヘクタール(甲子園球場の約12個分相当)の町有地を「産業拠点地区」と位置づけ、民間事業者の誘致による産業振興や雇用機会の創出、町税収入の増加など、地域経済の活性化に向けた取り組みを始動しました。また、同年には事業提案の募集も行い、町の意向に合致し、事業パートナーとして決定したのが物流施設の管理・運営を手掛ける「プロロジス(日本法人・4ページ)」です。

町有地の活用に向けて

活力ある持続可能なまちづくりの実現に向けて、平成27年にスタートを切った「プロロジス猪名川プロジェクト」。現在、肝川・差組地区で同プロジェクトの中心となる物流施設の建設が進められており、建物が大きくなるにつれて、皆さんの期待度も高まっていることと思います。
今号では、同プロジェクトの進捗状況などをお知らせします。
▽問合せ 産業労働課
(☎ 767・6253)

施設全体の**利用計画**



小谷公園 (敷地面積：約 7,000m²)
どなたでも気軽に利用できる「憩いの場」として整備しています。



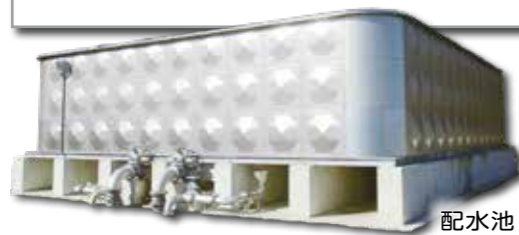
カフェテリア (イメージ)
どなたでもご利用いただける予定です



断水を想定した応急給水訓練

配水池 (有効容量：最大 410m³)

町が敷地内に設置した「配水池」は、災害時などに水道管の破損による水の流出を防ぎ、生活用水を確保し、供給することができます。



配水池



町消防本部と県消防防災航空隊との合同訓練 (令和2年6月17日撮影)

消防・防災広場 (敷地面積：約 8,000m²)

大規模災害時は、本町の消防での活用にとどまらず、全国の消防、警察、自衛隊などが活用することのできる「消防・防災活動の拠点」となります。

また、救急活動時には消防防災ヘリやドクターヘリの離着陸が可能となり、町から神戸市内の高次医療機関まで約10分で搬送することができ、救命率の向上につながります。

世界最大級物流不動産

プロロジス

山田 御酒社長

日本屈指の物流施設

プロロジスは、物流不動産の所
有・運営・開発を手掛けるリーディ
ング・グローバル企業として、現
在19カ国で約4660棟の物
流施設を運営しています。国内で
も、プロロジスによる開発中・開
発済みの物流施設は103棟、総
延床面積709万m²の実績があり
ます。

物流施設の重要性

プロロジスの施設には、生活に
欠かせない多くの製品・物資が毎
日搬入されています。現在、世
界各地で運営している物流施設を
経由する全ての物品から自社で算
出した経済価値は、年間235兆
円(世界GDPの2.5%相当)にな
ることが明らかになっています。

史上最大のプロジェクト

プロロジスパーク猪名川は、我
が社にとって日本最大の開発プロ
ジェクトです。物流業界は今、ネッ
ト通販などの需要の高まりから、
改めてその可能性が見直されてい
ます。そのような中、同施設は西
日本全域をカバーできる新たな物
流拠点の中心になるポテンシャル
があると確信しています。

安全・快適に働ける施設に

施設の稼働後は、入居される企
業が合計千人以上の方々の雇用を
予定されており、ぜひ町内の皆様
にご活躍いただきたいと考えてい
ます。同施設は、非常用電源の設
置、敷地内の緑化やカフェテリア
の設置、阪急バスの乗り入れ(調
整中)など、安全・快適に働ける
環境の整備を進めています。

今後、「世界に誇る物流施設」と
して、猪名川町の皆様に誇りと
親しみを持っていただけるよう、
取り組んで参りますので、ぜひご
期待ください。



イメージパース (完成予想図)

|| ともに新時代へ挑む「まちづくり」の新しいカタチ。

「物流」

日本最大級の自動化物流集積拠点

効率的な物流ソリューションの提供により、物流企業の活性化・持続化、ニューマーケットの開拓を実現

「まち」

地域と連携したまちづくり

官民一体で防災設備を完備した災害に強いまちづくりを実現し、環境に配慮したコミュニティを形成

「暮らし」

働きたくなる場所を創出

雇用機会を創出し、持続可能な経済活動を支援。職住近接の働く人に理想的なワークプレイスを提供

プロロジスパーク猪名川

見学ツアー

4月25日(日)開催!

今しか見ることができない大迫力の建設現場を間近で体感してみよう！
当日のスケジュールや見学内容などの詳細は、町ホームページでお知らせします。



▷ 申込・問合せ 1～12日までにWeb申込または申請書（町ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、FAXで産業労働課（☎767-6253、☒767-7220）

動画で建築中のプロロジスパーク猪名川を見ることができます！
※町ホームページより



完成後（6階）の建物の高さ
約**44m**

最大約**100m**伸びるクレーンが見れるかも！



入居企業契約率 **85%** 突破!

「プロロジスパーク猪名川1・2」の入居企業の契約率は、現時点で約85%となっています。すでに決定している入居企業は、(株)MonotaRO、(株)ビバホーム、(株)日立物流西日本、大手電子機器メーカーです。建設中にも関わらず高い契約率を誇り、入居企業からもプロロジスパーク猪名川へ、大きな期待を寄せられていることがわかります。

また、各企業が稼働に向けて求人募集などを計画しており、町内在住の人を優先して採用する予定です。募集情報が入り次第、町ホームページなどでお知らせします。

進むデジタル化

プロロジスパーク猪名川1・2の建設現場では、AIを搭載したロボットの活用やドローンを使っての建築状況の記録など、最先端の技術を取り入れ効率的に工事を進めています。



資材の切断作業をアシスト



自動で資材を積み込み運搬



ドローンを使って上空から建設現場を撮影

官民一体でまちを活性化

いよいよプロロジスパーク猪名川の物流施設が完成間近となっています。近隣にお住いの皆様には、大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解、ご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

これまでプロロジと連携し、最先端の物流施設の開発にとどまらず、まちづくりにおいても地域とともに発展する施設を目指し、官民一体となって取り組んできました。プロロジスパーク猪名川は、地域雇用の拡充や本町への移住など、これからの町にとって非常に大きな役割を担う施設になります。

今年度は、本町にとっての新たなまちびらきの年です。今後もプロロジと共に、このプロジェクトの成功と更なる発展を目指し、全力を尽くしてまいりますので、ぜひご期待ください。



猪名川町長 福田長治